

ジョージア州犯罪被害者の権利章典 O.C.G.A. § 17-17-1

被害者には以下の権利があります。

- 事件に関与したすべての刑事司法機関によって公正かつ尊厳を持って扱われること
- 不当な遅延のない手続へ
- ジョージア州犯罪被害者補償プログラム((800)547-0060または www.cjcc.ga.gov)で利用可能な被害者補償の利用可能性について通知を受けるため
- ジョージア州犯罪被害者権利章典の通知を受ける
- 地域に根ざした被害者サービスプログラムの通知を受ける
- 以下の事項について、合理的、正確かつタイムリーに通知するため:
 - 被告人に対する逮捕状発行
 - 被告人の逮捕 » 被告人が被害者と連絡を取ることを禁じられている条件
 - 被告人の釈放または拘留からの脱出
 - 被告人の釈放が考慮される裁判手続き
 - 予定されている裁判所の手続き、またはそのような手続きの変更(返還審理を含む)
 - 電子釈放および/または監視プログラムによる被告人の釈放
- 被告人が出席する権利を有するすべての刑事手続に出席すること
- O.C.G.A. §17-17-1に規定されている場合を除き、または法律で規定されている場合を除き、予定されている裁判所の手続きから除外されないこと
- 司法手続き中、被告人およびその親族、友人および証人とは別の待合室へ
- 被告人の釈放、嘆願、または量刑を含む予定の裁判所手続きで合理的に聴取されること
- 被害者影響陳述書を完成させ、被告人の裁判または嘆願の前に裁判所に提出させること (O.C.G.A. 17-10-1.1) f
- 法律の定める賠償のため
- 被告人、被告人の弁護士または被告人の代理人による面接への提出を拒否すること
- 被告人に被害者情報を開示しないという裁判所の要求(17-17-10)
- 被告人が評価のためにDBHDDにコミットしている場合、裁判に立つ精神的に無能であるか、または犯罪時に狂気を理由に無罪であった場合、行動健康発達障害省(DBHDD)から通知を受けること。釈放または退院の少なくとも10日前までに、被害者の書面による要請があった場合、同省は、当該施設からの被告人の釈放の被害者に通知を郵送しなければならない。
- 被害者に対する刑事犯罪で有罪判決を受けた受刑者から、いかなる形式の書面、テキスト、または電子通信も受け取らないように要求すること
- 裁判官が被害者の審理を受ける権利を否定した場合に司法資格委員会に苦情を申し立てる方法について助言を受けること。